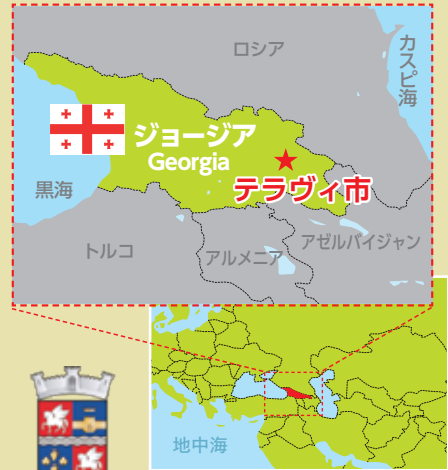


新たな姉妹都市が誕生！ テラヴィ市 / ジョージア国 (東欧)

ジョージア・テラヴィ市との姉妹都市協定を締結

4月3日、ジョージア国カヘティ州テラヴィ市と牛久市が姉妹都市協定を締結しました。両市は「ワイン」を共通のテーマとして交流を深めたことから、今回の協定締結式は「牛久シャトー」にて開催。当日は、テラヴィ市と牛久市の関係者のほか、両大使館からの代表にも見守られ、協定書への署名が行われました。今後はワインを軸に、市民交流・文化・スポーツなど幅広い分野での交流を進めていく方針です。



テラヴィ市とは

ジョージア東部にあり、同国最大のワイン産地カヘティ州の州都。人口約3万8,700人。市内に50以上のワイン関連企業が所在。



テラヴィ市との姉妹都市締結に至る経緯

▶ 令和6年11月7日「ジョージア・デー in牛久」



生徒と交流するティムラズ・レジャバ駐日ジョージア大使

駐日ジョージア大使が母校である牛久栄進高等学校で講演後、市役所を訪問。その際、牛久市が「日本初の本格的な西洋ワイナリーの所在地」であることに触れ、ワイン発祥の地であるジョージア国との交流の意義を共有。これを受け、大使よりワイン生産が盛んなテラヴィ市を紹介いただきました。

▶ 令和7年1月 両大使館にも参加いただき、テラヴィ市とオンラインで初顔合わせ。テラヴィ市からの訪問が決定。

▶ 令和7年3月31日～4月3日 テラヴィ市長やカヘティ州代表、ジョージア国会議員を含む代表团4名が牛久市を初訪問。代表团はジョージアでは柔道が盛んなことから当市の柔道協会の練習を見学され、



スポーツでの交流の可能性を感じているようでした。また、市内ワイン醸造場にも足を運び、実際に牛久市の魅力を体感しながら多方面での交流の可能性を探る有意義な訪問となりました。

▶ 令和7年5月24日～27日 ジョージア国独立記念日イベントへの招待を受け、沼田市長をはじめ市内のワイン醸造家など4名がテラヴィ市を訪問。



▶ 令和7年12月 10月に市長選挙があり、市長が交代し、新市長と初めてのオンライン会議。交代後も交流継続を希望する意思を伝えたところ、テラヴィ市新市長も快諾。

▶ 令和8年4月2日～4月5日 テラヴィ市新市長率いる代表团4名が当市を訪問。これまでの友好関係を背景に、今回の訪問を機に姉妹都市協定の締結が実現しました。

春満開！ ようこそ牛久市の学び舎へ 市内各小中学校、義務教育学校で入学式

4月8日、市内の公立小・中・義務教育学校で入学式が行われました。穏やかに晴れ桜も満開で入学を迎えた、大きなランドセルを背負い初めて校門をくぐる新小学1年生557人と、新品の制服に袖を通した新中学1年生657人。

入学式では、これからの学校生活への期待と緊張の持ちこたえで入場する姿に、会場内の保護者の皆さんからは喜びの笑みが溢れていました。

新1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。

1・2 岡田小学校 3・4 牛久南中学校

